

三重県政記者クラブ・田原市政記者  
クラブ・鳥羽志摩記者クラブ同時発表

平成24年1月30日（月）  
愛知県地域振興部交通対策課  
地域公共交通グループ  
担当 崎下、梅田 内線 2381,2383  
（ダイヤルイン）052-954-6124

## 平成23年度第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要について

平成24年1月30日（月）午後1時30分から伊勢湾フェリー鳥羽ターミナルにおいて開催された平成23年度第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要については、下記のとおりです。

### 記

#### 1 日 時

平成24年1月30日（月）午後1時30分から

#### 2 場 所

伊勢湾フェリー鳥羽ターミナル2階多目的ホール

#### 3 出席者

裏面「出席者名簿」のとおり

#### 4 結果概要

○伊勢湾フェリー株式会社より、航路の利用状況についての報告がありました。

・平成23年4月から12月までの総旅客数は、当協議会が目標としている平成21年度比で2.5%増の266,962人でした。

○平成23年度事業の実施状況についての報告がありました。

・平成23年度事業の実施状況(別紙参照)についての報告があり、今後の取組の方向性について意見交換しました。

## 平成23年度第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会出席者名簿

団 体 名	委 員 職 名	氏 名
鳥羽市	副市長（協議会会長）	木下 憲一
	観光課長	（代理）斎藤 猛
	定期船課長	下村 悦生
田原市	産業振興部商工観光課長	大羽 耕一
	市民環境部市民協働課長	（代理）藤井 透
伊勢湾フェリー(株)	取締役社長	福武 章夫
中部運輸局	企画観光部観光地域振興課長	（代理）多田 直紀
	海事振興部旅客課長	高木 光輝
愛知県	地域振興部交通対策課長	松井 圭介
	産業労働部観光コンベンション課長	鳥居 保博
三重県	政策部交通政策室長	笠谷 昇
	農水商工部観光局観光交流室長	伊藤 久美子
立教大学	観光学部教授	安島 博幸
鳥羽市観光協会	会長	仲野 千里
渥美半島観光ビューロー	理事	柴崎 剛
鳥羽商工会議所	専務理事	清水 清嗣
田原市商工会	事務局長	（代理）杉原 実善
渥美商工会	事務局長	（代理）鬼頭 政
鳥羽市自治会連合会	会長	傍島 寛
全日本海員組合	名古屋支部長	（代理）小久保 寿也

※欠席した委員：加藤博和名古屋大学大学院准教授、山本達夫田原市コミュニティ連合会会長

## 平成 23 年度鳥羽伊良湖航路活性化協議会事業の主な実施状況

項目	実施状況
潜在需要の開拓、旅行商品化事業	<p>《旅行商品の企画造成》 鳥羽伊良湖航路の広告宣伝テーマを設定し、テーマに沿った旅行商品の企画検討や旅行会社を通じた販売や商品化の働きかけを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航路のテーマ 「海の参宮」「海わたる恋」「海を食べ渡る」 「一時間の贅沢・運転しないドライブ」</li> </ul>
航路情報の発信、誘導強化事業	<p>《道路上の案内強化》 三重県内道路に誘導看板を 15 カ所設置（11 月）。</p> <p>《写真コンテスト》 写真コンテストを実施（5～8 月）するとともに、入賞作品の展示会や入賞作品を活用した P R ポスターを作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真コンテスト応募総数：652 件</li> </ul> <p>《フェリー便り》 伊勢湾フェリーや地域の観光イベントを掲載した「伊勢湾フェリー通信」を 12 月に発行。次回は 3 月発行予定。</p> <p>《カーナビソフト会社への働きかけ》 フェリー情報がカーナビに表示されるようソフト制作会社等への働きかけを実施（5～7 月）。</p>
航路の魅力・快適性向上事業	<p>《団体客ブリッジ（操舵室）見学》 団体向けにブリッジ見学を実施。 ・今年度実績：2,557 名</p> <p>《洋上コンサート》 フェリー船内で田原市吹奏楽団による洋上コンサートを実施（12 月 18 日）。 ・事前予約者 15 名、当日参加者 99 名</p> <p>《オリジナルグッズ》 フェリーのペーパークラフトを製作し、イベント等で配布。</p> <p>《アイドルグループの 1 日船長》 アイドルグループとコラボしたイベントを実施し、フェリーの魅力を広く発信（1 月 22 日）。 ・参加者 50 名</p> <p>《航路の愛称募集》 12 月に愛称募集を実施。 ・応募総数 983 件。</p>
地域間交流促進事業	<p>《遠足、体験学習、団体旅行での利用への働きかけ》 遠足等での利用に対して運賃割引を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実績：車両 92 台、大人 398 名、小人 2,441 名</li> </ul>
他交通機関との連携強化事業	<p>《サイクル&amp;シップライド》 サイクリングマップの作成や、期間中（7～9 月）の自転車の航送運賃を無料とするサイクル&amp;シップライドを実施 ・利用台数 738 台</p> <p>《公共交通利用モデルルート》 既存の公共交通のセット割引を使って旅することができるコースを作成し、HP に掲載。</p>